

ばらのまち福山



# 市議会だより



**5月臨時会**  
**6月定例会**

2008年(平成20年)8月1日

浦島橋が架かる春日池公園

No.26

市議会の新体制決まる……………	2
新しい委員会の構成……………	3
決議(要旨)……………	4
可決した意見書……………	4
質問および答弁の要旨……	4～7
46人の新議員……………	8

# 市議会の新体制 決まる

## 5月臨時会開催

改選後の初議会となる臨時会が、5月12日から15日にかけて開かれました。  
はじめに正副議長の選挙を行い、議長に蔵本 久議員、副議長に小川勝己議員を選出しました。  
その後、議会運営委員会などの委員の選任を行い、新しい議会がスタートしました。  
また、議会選出の監査委員などの人事案件に同意しました。

### 就任のあいさつ

本年は改選期に当たり、市民の皆さまに選ばれた46名の議員が5月1日から議会活動を始めております。  
福山市は、備後の中核都市として、着実に発展を遂げてまいりましたが、市制施行100周年に向けて、さらなる都市基盤整備や、少子高齢社会、環境への対応など多くの課題があります。

市議会といたしましては、議決機関・監視機関としての役割を果たすとともに、市民の皆さまの願いを市政に反映し、積極的に議会活動を展開してまいります。この市議会だよりでその内容をお伝えしますのでご覧いただくとともに、議会活動へのご理解とご支援をお願い申し上げます。



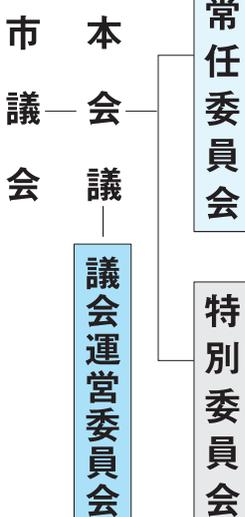
蔵本 久議長(左)と小川勝己副議長

## 市議会の構成

### ○本会議と委員会

本会議は、議員全員が議場に集まって行う会議で、議会の最終的な意思決定をします。

議案などは本会議で直ちに決めることもありますが、全員で一度に審査するよりも、いくつかの部門に分けて審査した方が専門的に効率よく審査できるため、委員会が設けられています。



### ■議長・副議長の略歴

#### 蔵本 久議長

昭和55年から現在までの間、議長、監査委員、総務常任委員長、議員長、議会運営委員会委員長などを歴任、鞆町、62歳

#### 小川勝己副議長

平成4年から現在までの間、監査委員、総務常任委員会委員長、競馬事業特別委員会委員長などを歴任、千田町、50歳

### ■議会選出監査委員の略歴

#### 三谷 積委員

昭和47年から現在までの間、議長、監査委員、総務文教常任委員会委員長、議会運営委員会委員長などを歴任、若松町、79歳

#### 黒瀬隆志委員

平成8年から現在までの間、文教経済常任委員会委員長、行財政改革特別委員会副委員長などを歴任、南松永町、58歳

# 新しい委員会の構成

常任委員会などが次のように決まりました。

◎委員長 ○副委員長

## 議会の傍聴にお越しく下さい

本会議や委員会は、どなたでも傍聴できます。  
会議の当日、本会議は議会棟5階、委員会は議会棟2階で傍聴の受け付けをしています。

常任委員会	<b>総務委員会</b> (12人) 	○高田 健司 池上 文夫 黒瀬 隆志 蔵本 久	塚本 裕三 ◎浜本 洋児 小林 茂裕 背尾 博人	熊谷 寿人 桑田 真弓 村井 明美 三谷 積
	<b>民生福祉委員会</b> (12人) 	門田 雅彦 原田 俊朔 五阿彌寛之 法木 昭一	藤原 平 ○岡崎 正淳 宮地 徹三 池ノ内幸徳	大塚 忠司 土屋 知紀 ◎神原 孝已 上野 健二
	<b>文教経済委員会</b> (11人) 	落合 真弓 ○西本 章 稲葉誠一郎 徳山 威雄	式部 昌子 中安加代子 早川 佳行 小川 眞和	大田 祐介 ◎瀬良 和彦 須藤 猛
	<b>建設水道委員会</b> (11人) 	井上 博之 今岡 芳徳 高木 武志 川崎 卓志	和田 芳明 ○高橋 輝幸 佐藤 和也 桑原 正和	榊原 則男 ◎千葉荘太郎 小川 勝己

<b>議会運営委員会</b> (14人)	五阿彌寛之 浜本 洋児 早川 佳行 桑原 正和	○高木 武志 神原 孝已 黒瀬 隆志 徳山 武雄	宮地 徹三 法木 昭一 ◎池ノ内幸徳	瀬良 和彦 稲葉誠一郎 川崎 卓志
-------------------------	----------------------------------	-----------------------------------	--------------------------	-------------------------

特別委員会	<b>行財政改革特別委員会</b> (16人)	和田 芳明 ○中安加代子 神原 孝已 村井 明美	藤原 平 千葉荘太郎 桑田 真弓 小川 眞和	岡崎 正淳 池上 文夫 ◎須藤 猛 蔵本 久	大田 祐介 瀬良 和彦 黒瀬 隆志 背尾 博人
	<b>都市整備特別委員会</b> (15人)	井上 博之 高田 健司 宮地 徹三 小林 茂裕	○原田 俊朔 五阿彌寛之 浜本 洋児 川崎 卓志	土屋 知紀 塚本 裕三 ◎法木 昭一 徳山 威雄	高橋 輝幸 高木 武志 稲葉誠一郎
	<b>競馬事業特別委員会</b> (15人)	門田 雅彦 式部 昌子 ◎早川 佳行 桑原 正和	落合 真弓 今岡 芳徳 佐藤 和也 上野 健二	○大塚 忠司 西本 章 池ノ内幸徳 三谷 積	榊原 則男 熊谷 寿人 小川 勝己

# 平成20年6月定例会



平成20年第3回定例会は、6月10日から24日までの会期15日間で開かれました。

国民健康保険条例の一部改正案についてなど15議案が提出され、決議案1件および意見書案2件とともに、いずれも原案どおり可決しました。

また、教育委員会の委員の任命など4件の人事案件に同意しました。

なお、請願4件はいずれも継続審査となりました。

定例会では、各会派の議員など7人が議案や市政全般について質問しました。その概要は、次のとおりです。

**答** 重要な課題を克服していくには、総合的な判断力と強いリーダー

**問** 市長は、この4年間の総括とともに、今後の課題を克服するためにどうされるのか、市政の発展に向けた方向性、取り組みなど、2期目に向けた決意とその思いは。

**市長の政治姿勢―市政発展の方向性―**  
(水曜会)

**質問および答弁(要旨)**

**「仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)のまちづくり宣言」に関する決議(要旨)**

福山市議会は、一人ひとりが健康で生き生きと働き続けることができ、安心して妊娠・出産、育児や介護などの家庭生活を充実させ、自らの職業能力開発を図り、地域活動にも参加できる「ワーク・ライフ・バランス」社会を目指し、その実現に向けて取り組むことを宣言しました。

詳しい内容は、議会のホームページでご覧いただけます。

**問** 駅前機能は交通の結節点としての利便性であり、高

**市長の政治姿勢―継続する課題への対応―**  
(明政会)

グリーンシップが必要であり、何よりもふるさと福山を心から愛する熱い思いが必要である。市民一人ひとりが参加できる市民とともに歩む行政を進め、将来にわたって発展し続ける都市「福山」を目指していく。まちづくりの礎は教育であり、明日の地域を担う子どもたちの環境づくりが重要である。また、生涯学習をはじめ、あらゆる場面や機会を通して人づくりを進め、さまざまな分野で活躍できる人材を送り出していかなければならないと考えている。

**可決した意見書**

議員提案による次の意見書を可決し、福山市議会意思として、その実現に向け、国会および関係省庁に送付しました。詳しい内容は、議会のホームページでご覧いただけます。

- ◆地方財政の充実強化を求める意見書
- ◆教育予算の拡充を求める意見書

**問** インターネットへの悪質な書き込みなどには、法的規制が必要ではないか。犯罪に巻き込まれる危険性から子どもを守るため、子どもが使った携帯電話の契約時に、フィルタリングを義務づけることが必要では。

**インターネット社会の弊害**  
(市民連合)

駅前整備は、誰もが安心して安全で快適に利用できる環境を整える中で、魅力ある都市空間の創出を図っていく。架橋事業は、町が抱えるさまざまな課題の抜本的改善を図るものであり、生活の中に歴史・文化が息づく「迎賓都市」の創造を目指し、保存事業の推進など総合的に進めていく。

**答** 駅前整備は、誰もが安心して安全で快適に利用できる環境を整える中で、魅力ある都市空間の創出を図っていく。架橋事業は、町が抱えるさまざまな課題の抜本的改善を図るものであり、生活の中に歴史・文化が息づく「迎賓都市」の創造を目指し、保存事業の推進など総合的に進めていく。

年齢社会を迎えてその重要性が増している。早期ににぎわい創出の実現を望むが考えは。また、鞆の架橋については、早期の埋立免許を願っている。この問題は大多数が表面的なことだけで判断されており、内容をしっかりと市民に知らせ、理解を求める必要があると思うが考えは。

※フィルタリング：子どもたちに悪影響を及ぼしそうな有害サイトを、パソコンや携帯電話から見られなくする機能を持ったソフトウェアやサービス。

**答** 国に対し、インターネット上のプライバシー侵害や人権侵害による被害防止、被害者救済に向けた実効ある法整備が図られるよう強く要望していく。フィリタリングについては、今国会において18歳未満を対象とする有害情報フィルタリングサービスの義務化を柱とする対策法が成立したことを踏まえ、保護者の理解と協力をさらに強く求めていく。

**中核市サミットについて**  
(明政会)

**問** 本年11月6・7日に本市で開催される中核市サミット2008には、中核市38市から多くの方が来福されるが、現在の準備状況は。また、基調講演や分科会への市民参加の考えは。

**答** 現在、全体テーマをはじめ分科会のテーマやコーディネートの人選など検討を進めている。基調講演や分科会への市民参加については、多くの方に参加いただけるよう、広報紙などで参加者を公募していく。また、全国に本市を発信する絶好の機会であり、ばらのまち福山や市の物産などをア

ピールするコーナーの設置なども検討している。

**地上デジタル放送への対応**  
(公明党)

**問** 低所得者などへの国の地デジ対応は。また、本市として①国の補助制度を受けて難視聴対策を行った地域への対応②ビル影となる地域への対応③市営住宅のデジタル化への対応は。

**答** 国では、デジタル放送の受信機器購入などに対する経済弱者支援など、政府一体となった地デジ放送推進体制強化の検討が進められている。市としては①国および放送事業者と連携し、デジタル化に関する説明会の開催に向けて取り組む。②今後、開局予定の中継局の設置状況なども見ながら、対応策を検討する。③20年度に放送受信調査および実施設計を行い、21年度から受信設備の工事に着手し、22年度には完了したい。

**後期高齢者医療制度について**  
(水曜会)

**問** ①制度の円滑な運営に

向けた周知の取り組みと、今後の方向性は。また、②制度創設に伴う保険料の変化③被保険者証の未達状況④自治体独自の保険料軽減措置などは。

**答** ①広報紙や啓発パンフレットの各戸配布などで市民周知に努めてきたが、制度への疑問や不安が払しょくされていないのが現状である。今後は、高齢者の皆さまにご理解いただくことが最も大事で、個別相談や出前講座を中心に周知に取り組む。②保険料が減少する世帯は、被保険者世帯の約78%と見込んでいる。③所在が確認できない7件が未達となっている。④運営主体の広域連合を構成する市町の財源の問題などもあり、調整に課題があると考えている。

**後期高齢者医療制度の廃止を求める**  
(市民連合)

**問** 本制度は、政府、与党の強行可決により成立した経緯もあり、また、これまで扶養家族として保険料を払う必要のなかった人も保険料を払い、年金の年額が18万円以上の被保険者

からは、保険料を年金から強制徴収するなど、多くの課題もある。本制度の廃止を強く求める。

**答** 制度の運用においては、多くの改善すべき問題点があると認識している。高齢者の皆さまからも多くのご意見や指摘もいただいている。いまだ、高齢者を中心として、制度への疑問や不安が払しょくされていない。引き続き制度内容や運用方法について、きめ細かな周知に取り組み、保険料などの個別相談に適切に対応していく。

**国民健康保険税の引き上げ撤回を**  
(日本共産党)

**問** 後期高齢者医療制度は、国保行政にも大きな影響を及ぼしている。今回の国保税引き上げは、格差と貧困の広がる中、新たな滞納を増やすものである。国に財政負担増を、県に補助制度創設を求め、今回の引き上げ撤回、年金からの天引き中止、資格証明書の発行中止を求める。

**答** 制度の運営改善に関する要望は、全国市長会などを通じ行っている。保険税の引き上げは、事

業の継続的安定運営のためやむなくお願いする。年金からの徴収は、納税の利便性向上の観点から導入されたが、先般、特別徴収の緩和措置が決定された。資格証明書は、実態調査などで交付抑制を図り、被保険者の立場で検討している。

**道路特定財源について  
(無所属)**

**問** 道路特定財源が2009年度から一般財源化してチエックが厳しくなるが、鞅埋め立て架橋は世界遺産指定の可能性を消滅させる無駄な道路としてマスコミに取り上げられ、国土交通省の予算がつくのは困難と思われるがどうか。

**答** 鞅地区道路港湾整備事業は、交通混雑をはじめ鞅町が抱えるさまざまな課題の抜本的改善を図るものである。住民の安心・安全の確保、観光や地域産業の振興に寄与するものであり、鞅のまちづくりに不可欠な事業で、真に必要な道路と判断されるものと考えている。また、埋め立て事業と架橋事業は一体で整備することが必要で、埋め立て事業だけ行うことはない。

**JR福塩線の新駅設置  
について  
(明政会)**

**問** 北部地域一帯は、教育・医療・研究拠点地区として公共施設や商業施設があり、利用する学生や市民、沿線住民が福山平成大学前駅(仮称)の設置を要望する活動をされているが、本市の認識と対応は。

**答** 1990年度をピークに利用客が半減している中、関係団体の新駅設置に対する活動の趣旨などは理解をしているが、既設駅間の距離が短いことや、学生数の減少などにより新規利用者の増の具体が見込めないなどの課題があり、新駅の設置は厳しい状況と聞いている。市としても、現状では困難と考えている。

**都市景観について  
(公明党)**

**問** 幹線道路が完成すると都市化が進む一方、どこも同じような雑然とした無秩序な街並みが出現する。観光振興の視点からも、建物や看板などが地域

の街並みに融和することが望まれる。本市の都市景観のグランデザインと景観条例の制定は。

**答** 潤いと活力のある地域社会の実現を目指し、備後都市圏の中核都市にふさわしい景観計画を策定する。策定に当たっては、自然景観、都市的・歴史的景観など本市のさまざまな景観の状況を整理し、市民、事業者、専門家などの幅広い意見を聞き、市域全体の景観形成の方向性や方策について検討する。また、景観条例は、景観計画の策定にあわせて検討する。

**芦田地区のほ場整備事業  
について  
(日本共産党)**

**問** 芦田地区の村づくり事業のほ場整備は、農道でなく市道改良工事を導入して行われている。神辺町の事業も同じ手法なのか。補助、非補助事業を問わず、農地転用はできないのは。同地区では、ほ場整備地区内の市道の用地買収費を当該ほ場整備の事業費の一部に充当しているのではないか。

**答** 神辺町地域の事業は、市道の新設、改良を含めていない。非補助地区の事業費は、福山市土地改良区から、全額個人負担で施行していると聞いている。ほ場整備された農地は優良農地であり、農地として利用されることが基本である。非補助事業も、国の補助の趣旨を踏まえた対応が必要である。

**文化行政について  
(無所属)**

**問** 世界遺産を審査するイコモスから鞅埋め立て架橋事業について、3回も勧告が出されているが、なぜ、文化庁に鞅の世界遺産登録を申請しないのか。また、福山城の外掘石垣遺構の取り扱いなど、本市の文化財に関する対応は。

**答** 世界遺産登録の申請については、鞅は登録の申請要件を満たしていないと考えているので申請しない。福山城遺構の取り扱いの手続きは、文化財保護法に基づき行っている。文化財保護審議会には、発掘調査状況の報告を行い、意見をいただいていた。文化庁への報告は、県教育委員会と連携し、

その都度、対応してきた。

**病院事業について**

(水曜日)

**問**

①医師をはじめ医療スタッフの確保が厳しい状況にある中、職種ごとに必要な職員の確保は。②中核市の市民病院として、看護師養成対策の検討は。

**答**

①医療法により必要とされる医師や看護師などの職員数については、基準を満たしており、研修医の受け入れも着実に進んでいる。しかし、産婦人科の医師は、依然として厳しい状況にあり、引き続き医師の確保に向け取り組んでいく。②市医師会看護専門学校に加え、新たに福山平成大学に看護学部が開設されており、今後の状況を見守る中で検討をしていく。

**教職員への公的パソコンの導入 (新政クラブ)**

**問**

職務の効率化や職務幅を広げるためのパソコン導入は一般化・定着化しているが、教職員の公的パソコン導入は現在2人に1台と聞いている。校務

の進め方や情報機能の枠組みを整理し、全員にパソコンを導入することが、個人情報漏えいなどのリスク防止や教職員の繁忙感の緩和にもつながると考えるが。

学校のパソコンの配置は、児童生徒用としてパソコン教室に21台、事務室用に1台、各教員の校務用として2人に1台の割合で配置している。今後、計画的な整備について検討していく。

**答**

学校のパソコンの配置は、児童生徒用としてパソコン教室に21台、事務室用に1台、各教員の校務用として2人に1台の割合で配置している。今後、計画的な整備について検討していく。

**道徳教育の取り組み**

(水曜日)

**問**

本市の公立小中学校における道徳教育の取り組みと方向性は。また、暴力行為の抑止などに道徳教育は有効と考えるが、発生実態とあわせて考えは。

**答**

本市では、5年前の学校教育ビジョンにおいて、全ての学校が取り組むよう指導した。道徳の授業参観や学級懇談などを通して、道徳性をはぐくむ家庭の重要な役割について、保護者の理解を得るよう取り組んでいる。学校の道徳教育の取り組みと地域でのさまざまな支援が暴力行為の発生率の低

下となって表れていると受け止めている。

**中学生の逮捕について**

(明政会)

**問**

先日から2件の中学生の逮捕者が出たが、近年の市内小中学校における警察への通報件数、生徒の逮捕件数は。また、授業に位置づかない、授業を妨害する生徒には出席停止の措置を取り、保護者の責任も問うべきと考えるが。

**答**

警察への通報および逮捕件数は、18年度5件中5件、19年度8件中7件、本年度6月12日現在で4件中2件である。また、出席停止措置は、一定期間家庭で生活を振り返らせることで落ち着きを取り戻させる指導であるが、家庭との連携が難しく本来の成果を期待できるケースは少ない。今後は、PTA活動や公民館などで家庭教育支援の充実を図っていく。

**保護者のクレーム対応**

(新政クラブ)

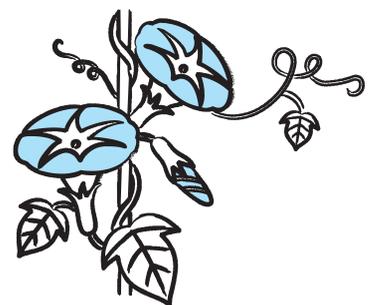
**問**

俗にモンスターペアレ

ントといった自己中心とも言える保護者が増加し、学校運営において解決困難な要望が多いと聞く。文部科学省は、教職員の休職の背景の一つとして、保護者の理不尽な要求によるストレスを抱える職員の増加をあげており、学校全体の情報共有化と対処するマネジメントが必要と考えるが、その実態と対処は。

**答**

保護者が校長を恐喝する事件や飲酒して職員室で暴れ、警察官に逮捕される事案などが発生している。こうした事態に①教育活動の妨害者としてとらえ、毅然とした対応をする②理不尽な要求は拒否する③情報を共有して、対応は複数で行うことを徹底するよう、校長研修会で指導した。なお、明らかなる犯罪行為は、即座に警察へ通報し、被害届の提出を行う。



※モンスターペアレント：学校に対して理不尽な要求を繰り返したり、教育委員会などに訴えて学校に圧力をかける保護者。

# 46人の新議員

会派別に、左上から右へ議席番号の順に掲載しています。

**水曜会(12人)**








さかきほらのりお せら かつひこ かんばら たかい はやかわ よしゆき こばやし しげひろ おがわ まさかず

榊原 則男 原田 俊朔 今岡 芳徳 高田 健司 五阿彌寛之 千葉荘太郎 熊谷 寿人 瀬良 和彦 神原 孝巳 早川 佳行 小林 茂裕 小川 眞和




いのうえ ひろゆき ふじわら たいら

井上 博之 藤原 平

**公明党(7人)**








ちんでん まさひこ わだ よしあき なかやす かよこ つかもと ひろそう みやち てつぞう くるせ たかし

門田 雅彦 和田 芳明 中安加代子 塚本 裕三 宮地 徹三 黒瀬 隆志

**明政会(12人)**












おかざき まさずみ おおた ゆうすけ くわだ まゆみ いなば せいいちろう さとう かずや いけの うちゆきのり くわはら まさかず とくやま たけお くらもと ひさし みたに つもる

岡崎 正淳 大田 祐介 桑田 真弓 稲葉誠一郎 佐藤 和也 池ノ内幸徳 桑原 正和 徳山 威雄 蔵本 久 三谷 積

**無所属**



おがわ かつみ

小川 勝己

**日本共産党(4人)**






しきぶ まさこ つちや ともりのり たかぎ たけし むらい あけみ

式部 昌子 土屋 知紀 高木 武志 村井 明美

**新政クラブ(4人)**






おおつか ただし たかはし てるゆき はまもと ようじ すどう たけし

大塚 忠司 高橋 輝幸 浜本 洋児 須藤 猛

**市民連合(6人)**







にしもと あきら いけがみ ふみお ほうぎ しょういち かわさき たくし うえの けんじ せお ひろと

西本 章 池上 文夫 川崎 卓志 上野 健二 青尾 博人

## 編集後記

改選後、新しいメンバーによる編集委員会で、この26号を発行しました。会派の代表質疑など、原稿を限られた字数で作成することは大変難しいことだと痛感しました。また、会派から選出された編集委員は、新しい人が多い中、色々な意見が出ましたが、全員が協力して、初めての編集作業を終えました。

これからも、わかりやすく、見やすさなどを基本に、市民の皆さまに親しんで読んでいただける広報紙になるよう努めますので、よろしくお願ひします。

(今岡)

ふくやま市議会だより

- 編集委員会
- 委員長 小川 勝己
  - 副委員長 池上 文夫
  - 委員 井上 博之
  - 委員 和田 芳明
  - 委員 大塚 忠司
  - 委員 式部 昌子
  - 委員 今岡 芳徳

【ホームページアドレス】  
<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/gikai/>

【メールアドレス】  
 gikai-shomu@city.fukuyama.hiroshima.jp

◆再生紙を使っています。

印刷/株小山オフセット印刷所 ☎084-922-0280